

紹介します！

MY INTRODUCTION

あなたの大切なもの、手作りの作品、お気に入りの写真や町の景色などを紹介します。



申込み 秘書広報課 ☎557-7497

● 町からの紹介 ●



全国消防操法大会に出場

瑞穂町消防団第2分団は、昨年の東京都消防操法大会優勝により、10月12日(日)東京ビッグサイトで行われる全国消防操法大会に出場します。

9月10日には、消防総監(写真前列中央)が激励に訪れ、出場隊員も士気が高まり、本番に向け、一層気合が入りました。大会当日がとても楽しみです。

皆様の応援、よろしくお願ひします。

大会の詳しい時間や場所などは、お問い合わせください。

問合せ 地域振興課
☎557-7610

● 箱根ヶ崎の主婦からの紹介 ●



ふるさとの味 夕顔

夕顔は、主に秋田県や新潟県で夏に体力が付くようにと、昔から各家庭で栽培されています。

今年は暑さが厳しかった東京でも多くの実が付き、中には約60cmもの大きな実もあり、友人や孫たちにも分け合って、おいしく頂きました。

お味噌やしょうゆ、あんかけなどいろいろ自分なりにアレンジして味を楽しみました。この夏を元気に過ごすことができたのは、夕顔のおかげかなと思っています。

60年の樹

町長コラム

「樹というものは、50年から60年が必要だな」と満足そうに言うのが、明治神宮の近くを通った時の父の口癖でした。今では緑茂るお宮の森は、当時全国に呼び掛けられて、日本中の青年が持ち寄った苗木によって植林されたものだそうです。

この事業に参加した瑞穂町の若人が持参した樹種については聞き漏らしましたが、父はその後に森の椎の実を拾って来て畑にまきました。その2代目の樹木が、この大きさです。切れば一瞬にして枯れますが、庭で育てれば60年でこのようになります。

しかし、現代の身近な問題は落葉と日陰です。地球環境を維持するための基礎条件と誰もが分かっています。私も、私たちはこの問題を先に考えて対応してまいります。

町民の皆さんに、どうしても考えてもらいたい事柄です。で、あえて一筆いたしました。

いつまでも緑豊かな潤いのある町であってほしいと願うばかりです。



60年の樹と

瑞穂町長 石塚幸右門